



令和6年8月8日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和6年8月2日(金)午前11時頃、海上自衛隊は、魚釣島(沖縄県)の北西約80kmの海域において、同海域を南進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦2隻(艦番号「155」及び「157」)を確認した。

その後、これらの艦艇が魚釣島の西約70kmの海域を南進した後、与那国島(沖縄県)と台湾との間の海域を南進したことを確認した。

さらに、その後、同月7日(水)に、これらの艦艇が奄美大島(鹿児島県)と横当島(鹿児島県)との間の海域を南西進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第15護衛隊所属「おおよど」(大湊)、第1航空群所属「P-1」(鹿屋)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

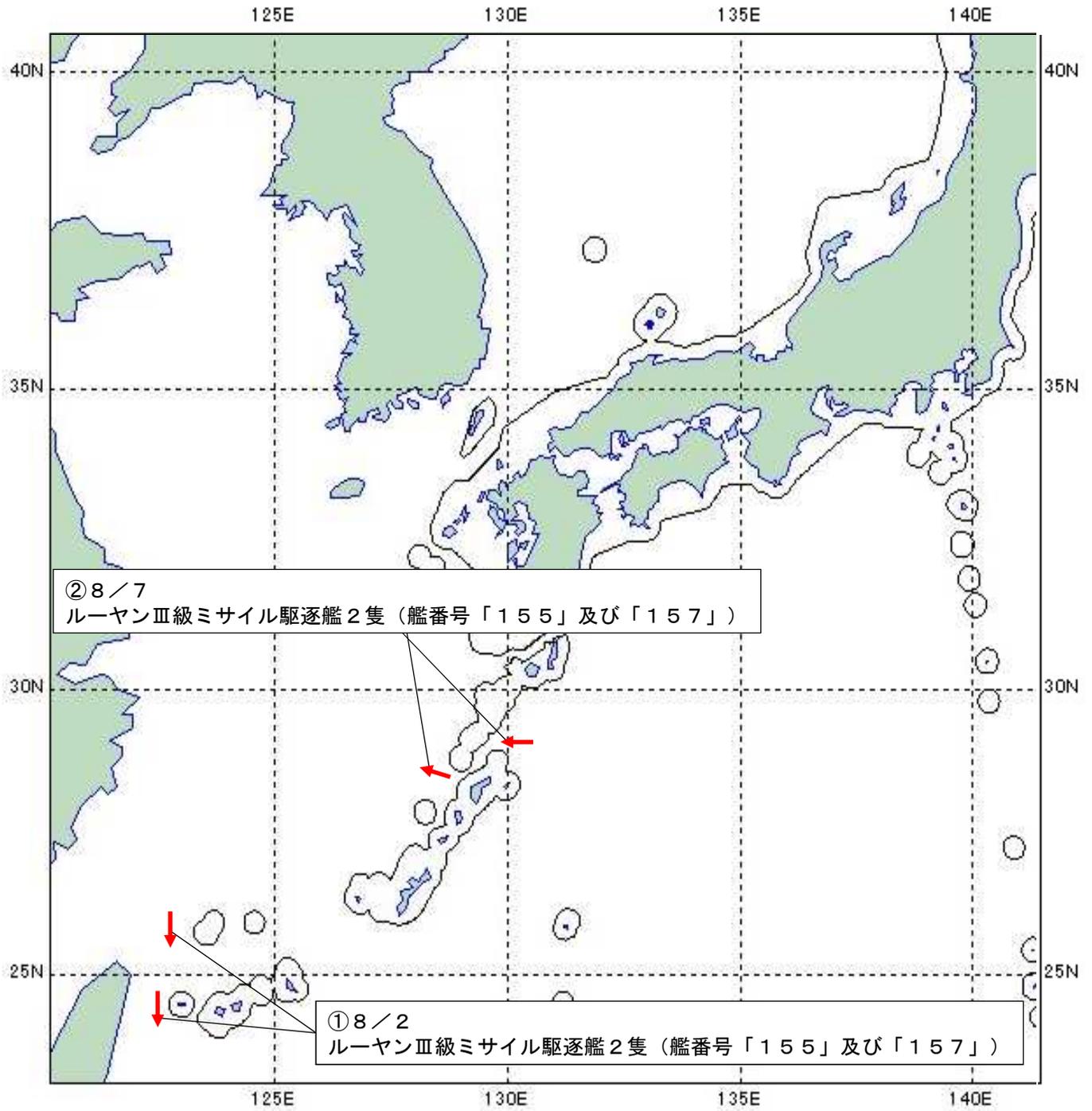
ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「155」）



ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「157」）



行動概要



→ : 中国海軍艦艇